

《特別企画展》

近江・聖徳太子 伝承社寺の美術

～地域に根付いた文化財たち～



南北朝時代の私



地元巡りて
タイムスリップ!

「南無仏太子像」南北朝時代 願成就寺(近江八幡市)所蔵

鎌倉時代の私



聖徳太子が
近江にゆかり?

「南無仏太子像」鎌倉時代 瓦屋寺(東近江市)所蔵



「聖徳太子六随臣像」江戸初期 百濟寺(東近江市)所蔵

令和5年

9/23(土)
~11/26(日)

(前期) 9/23~10/22
(後期) 10/24~11/26

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

(入館無料日)
9/24(日)、11/2(木)、11/11(土)、11/12(日)

(入館料)
一般…………… 1,500円(1,000円)
高校生・学生… 1,000円(500円)
小・中学生…… 100円

※()内は割引料金です。
ホームページご利用案内の
「割引について」をご確認下さい。



《主催》
公益財団法人日本習字教育財団 観峰館
〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町136
TEL.0748-48-4141 FAX.0748-48-5475

《共催》
聖徳太子1400年悠久の近江魅力再発見委員会



《後援》
滋賀県、東近江市、近江八幡市、竜王町、日野町、
京都新聞、中日新聞社、読売新聞大津支局、
毎日新聞大津支局、NHK大津放送局

書の文化にふれる博物館

かん ぼう かん
観 峯 館

観峰館 特別企画展

滋賀県東近江地域が、聖徳太子(574~622)ゆかりの場所であり、その開基伝承を持つ社寺が多く存在していることをご存じでしょうか？

太子信仰は、鎌倉時代以降、南無仏太子像などの造立からも隆盛したことがうかがえますが、やがて戦国時代の戦乱の災禍によって荒廃していきます。しかしながら、江戸時代以後の復興にあたり、ふたたび太子信仰が注目され、それに関わる書画芸術が生まれました。

聖徳太子1400年遠忌の最後を飾る本展は、地域の社寺で大切に守り伝えられた名品の数々や、これまで門外不出であった書画芸術を一堂に展示します。

重要文化財 勢至菩薩像 中国・元時代 長命寺(近江八幡市)所蔵



東近江市指定文化財 聖徳太子孝養像 江戸初期 本行寺(東近江市)所蔵



「十六羅漢像」室町時代 石馬寺(東近江市)所蔵



「聖徳太子坐像」江戸初期 観音寺(竜王町)所蔵

私も見てね!
うわっっ



「獅子頭」南北朝時代 長光寺(近江八幡市)所蔵



「妙首天像」鎌倉時代 正明寺(日野町)所蔵



「星見茶茶羅」室町時代 観音正寺(近江八幡市)所蔵

雲居希膺「瓦屋寺縁起」江戸時代・正保2年(1645) 瓦屋寺(東近江市)所蔵

関連イベント

ギャラリートーク & ミニコンサート

10月15日(日) 13:30~15:00

演奏者: 仲山涼太 (クラシックギター)

(定員) 限定30名

土曜講座

「石馬寺の歴史を読み直す」
9月30日(土)

「近江の太子信仰とは何なのか?」
11月18日(土)

13:30~14:30 (定員) 限定各20名

記念講演会

東近江地域文化財の再検討

10月29日(日) 13:30~15:00

講師: 和澄浩介 (琵琶湖文化館主任学芸員)

(定員) 限定50名

【要予約】 参加費：入館料で参加できます。

書の文化にふれる博物館

観峰館

KAMPO MUSEUM IN SHIGA

公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町136

TEL 0748-48-4141 FAX 0748-48-5475 URL <https://kampokan.com>

交通のご案内

- 電車・バスをご利用の場合…①JR琵琶湖線(東海道本線)能登川駅下車→近江鉄道バス(八日市駅行き)で金堂竜田口下車、徒歩約15分(全所要時間約25分)
- ②近江鉄道五箇荘駅下車、徒歩約15分
- タクシーをご利用の場合…JR能登川駅から約10分
- お車(名神高速)でお越しの場合[無料駐車場完備]…①名古屋方面 彦根ICから国道8号で、南西(大津方面)へ約16km/②大阪方面 竜王ICから国道8号で、北東(彦根方面)へ約16km

